

令和元年度補正予算
生産設備におけるエネルギー使用合理化等
事業者支援事業費補助金

補助対象設備 製品型番登録要領

2020年3月

目次

1. 全体概要		
1-1. はじめに		3
1-2. 製品型番登録の目的		3
2. 製品型番登録の概要		
2-1. 製品型番登録対象となる設備区分		4
2-2. 製品型番登録を行う者の条件		4
2-3. 製品型番登録申請スケジュール		4
2-4. 製品型番登録の流れ		5
3. 申請書類一覧及び申請書類の提出		
3-1. 申請に必要な書類		6
3-2. 提出先		7
3-3. 問い合わせ先		7
4. 公募開始後の製造事業者の対応		
4-1. 製品情報証明書の発行について		8
4-2. 事業者からの問い合わせについて		8
5. 製品型番登録に関する注意事項		9
6. 補助対象設備の基準と範囲		10
7. 申請書類		
7-1. 「No. 1 補助対象設備登録申請書」		14
7-2. 「No. 2 製品型番リスト」		15
参考資料 製品情報証明書		23

1. 全体概要

1-1. はじめに

一般社団法人環境共創イニシアチブ(以下「SII」という)は、令和元年度補正予算「生産設備におけるエネルギー使用合理化等事業者支援事業費補助金」(以下、「本事業」という)の執行団体です。

この登録要領では、予め補助対象設備の基準を定め、メーカー等の事業者(以下、「製造事業者」という)がその基準を満たした製品を登録するために必要な手続きや注意事項等を記載しています。審査が完了した補助対象設備については、間接補助事業者が補助金の交付申請を行うためにSIIが提供する申請用ポータル(以下「補助事業ポータル」という)に補助対象設備として、製品名や型番等を登録します。

<参考>

本事業での設備導入の事業目的・概要

- 中小企業等の工場・事業場等における生産性及び省エネ性能の高い生産設備投資を支援することにより、エネルギーコストの低減及び生産性の向上を促進し、競争力の強化に繋がります。
- 生産性及び省エネ性能の高い設備更新支援を通して、長期エネルギー需要見通しにおける2030年度の省エネ目標(5,030万kl)の達成に寄与することを目指すとともに、中小企業者等のエネルギーコストの削減及び生産性を向上させ、競争力を強化します。

対象者:国内で事業活動を営んでいる中小企業者等

補助率:1/3以内

※対象設備／種別については、10ページ以降を参照してください。

1-2. 製品型番登録の目的

本事業における補助対象設備の製品型番登録は、補助金の申請者が補助事業ポータルを利用して、正確に補助対象設備の製品型番を選択し、設備情報を登録する際の手続きの負担を大幅に軽減することを目的としています。製造事業者の皆様にはご負担をお願いすることとなりますが、上記の目的をご理解いただき、対象となる製品型番の登録をお願いします。

2. 製品型番登録の概要

2-1. 製品型番登録対象となる設備区分

製品型番登録の対象となる設備は、SIIが定める基準を満たす以下の設備区分に該当するものに限り、SIIの定める基準は、10ページの「6. 補助対象設備の基準と範囲」にある「基準」を参照してください。

- ① 工作機械
- ② プラスチック加工機械
- ③ プレス機械
- ④ 印刷機械

2-2. 製品型番登録を行う者の条件

製品型番登録を行うことができる製造事業者は、以下の要件を満たす者に限り、

- ① 国内において事業活動を営んでいる法人であること(法人登記している事業者に限る)。
- ② 製品の製造、輸入等を行い、自社の責任で性能の証明及び出荷・販売を行える事業者であること(製造物責任法(PL法)に規定する製造業者等)。
- ③ 経済産業省から補助金等停止措置又は指名停止措置が講じられていない者であること。

2-3. 製品型番登録スケジュール

- 製品型番登録のスケジュールは下記の通りです。
- 締切後、審査及び外部委員会の承認が得られた製品型番を補助対象設備としてSIIのホームページ(以下「HP」という)で公表します。
- 締切日以降に追加で製品型番登録を行う場合、SIIにご連絡の上で協議を行い、その必要が認められる場合については個別に対応します。

■製品型番登録スケジュール

【登録開始日】	2020年 3月 6日(金)
【締切日】	2020年 3月19日(木)
【公表予定日】	2020年 3月30日(月)

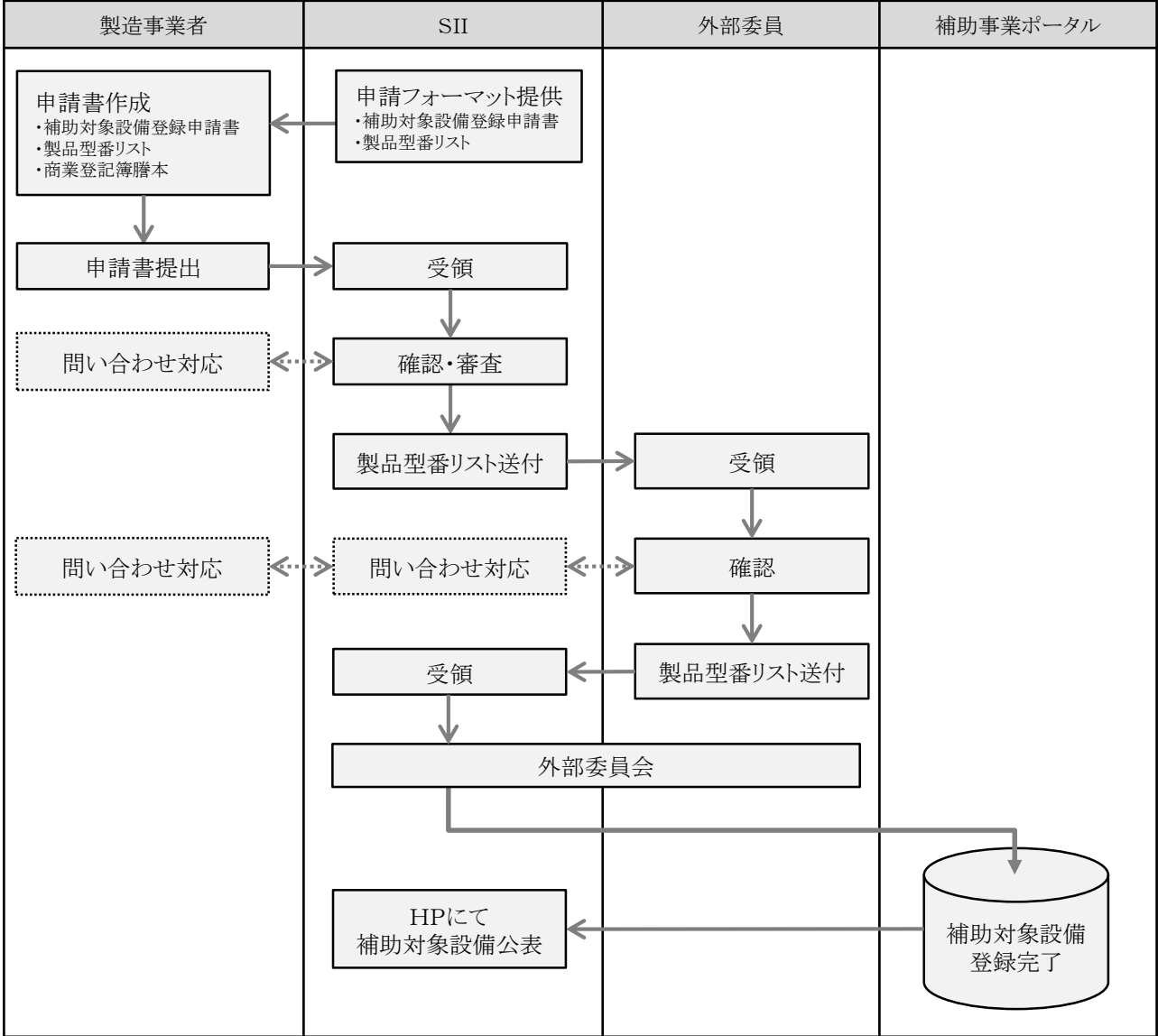
※公表日については、変更となる場合がありますので予めご了承ください。

2. 製品型番登録の概要

2-4. 製品型番登録の流れ

- 製品型番登録を希望する製造事業者は、SIIのHPにて登録手続きに必要なフォーマットを入手し、必要事項を入力してください。
- その他の必要書類と合わせて、SIIへ提出してください。
- 必要書類の詳細は、次ページ「3-1. 申請に必要な書類」を参照してください。
- SIIは、申請された製品型番が基準を満たしているか、外部委員へ確認を行います。
- SIIは、審査の結果、基準を満たしていることが確認できた製品型番を、本事業の補助事業ポータルに登録します。
- SIIは、補助事業ポータル登録完了後に、HPで補助対象設備を公表します。

(参考) 製品型番登録申請から補助対象設備公表までの流れ(イメージ)



3. 申請書類一覧及び申請書類の提出

3-1. 申請に必要な書類

製品型番登録の申請に必要な書類は、以下の通りです。

No.	書類名	書式		提出時の ファイル 形式	備考
1	補助対象設備登録申請書	SII 指定書式	HPより ダウンロード	PDF	設備ごとに初回登録時のみ提出。
2	製品型番リスト	SII 指定書式	HPより ダウンロード	Excel	新製品等の追加登録の際は、新しい登録フォーマットに必要事項を入力し提出。
3	商業登記簿謄本	-	-	PDF	初回登録時のみ提出。 発行から6か月以内の商業登記簿謄本 (履歴事項全部証明書、又は現在事項 全部証明書)を取得し、PDFデータ化し て提出。

※「No. 2 製品型番リスト」は対象設備／種別ごとに指定書式が異なります。詳細は15ページ以降を参照ください。

※ 上記書類について、SIIより確認のための問い合わせや追加書類の提出を求める場合があります。

※ 税制(注1)で生産性向上要件証明書が発行されていない製品型番の登録申請があった場合、製品型番リストに記載されている内容を確認できる証憑書類の提出をSIIより求める場合があります。
注1) 税制は、「中小企業経営強化税制」「生産性向上特別措置法に基づく税制措置」を指す。

3. 申請書類一覧及び申請書類の提出

3-2. 提出先

申請書類は、以下内容でメールにてSIIへ提出してください。**なお、原本の郵送は不要です。**

メール宛先	ss-kataban@sii.or.jp
メール件名	【製品型番登録】申請書類の提出（製造事業者名）
添付ファイル	1. 補助対象設備登録申請書 (PDFファイル) 2. 製品型番リスト (Excelファイル) 3. 商業登記簿謄本 (PDFファイル)

- ※ メール件名が上記と異なる場合、正しく受付されない可能性がありますので、ご注意ください。
- ※ 「2. 製品型番リスト」の入力内容に不備等がある場合、製品の登録が遅れることや、製品型番を登録できないことがありますので、ご注意ください。
- ※ 提出データ容量が大きい場合 (10MB以上) は、ファイル転送サービス等を利用の上、提出してください。
- ※ 2回目以降の追加製品型番登録については、メール件名を【製品型番登録】追加登録 (製造事業者名) とし、「2. 製品型番リスト」を添付の上、申請してください。

3-3. 問い合わせ先

問い合わせ先	03-5565- 3855 （平日 10:00～12:00、13:00～17:00） 一般社団法人 環境共創イニシアチブ 事業第1部 製品型番登録担当 宛
--------	---

- ※ お問い合わせ時には、「令和元年度補正予算の製品型番登録について」と電話対応者にお伝えください。
- ※ 通話料が発生しますので、ご注意ください。
- ※ 本事業について、上記以外の電話番号にお問い合わせいただいても、一切お答えできません。必ず上記の問い合わせ先にご連絡ください。

4. 公募開始後の製造事業者の対応

4-1. 製品情報証明書の発行について

公募開始後、設備導入を検討している事業者は、SIIが指定する計算方法(指定計算)を用いて省エネルギー量及び生産性向上率を算出します。その際、事業者から製品型番を登録申請した製造事業者の皆様は、この指定計算に必要な製品の性能情報を記載した証憑書類(製品情報証明書、23ページ参照)の発行を依頼しますので、ご対応をお願いします。

※ 製品情報証明書のフォーマットは別途SIIのHPに公開予定のため、ダウンロードして使用してください。

4-2. 事業者からの問い合わせについて

設備導入を検討している事業者から、補助対象設備等に関する問い合わせがSIIにあった場合、各製造事業者に問い合わせするよう案内します。各製造事業者でのご対応をお願いします。

5. 製品型番登録に関する注意事項

製品型番の登録を行う製造事業者は、以下の点にご注意ください。補助対象設備登録申請書の提出をもって、以下全ての事項について同意したものとみなします。

1. 製品型番登録の申請の際は、間違いが無いよう十分注意すること。万一、間違いが見つかった場合は、各社の責任で対応を行うこととする。
2. 登録申請する製品は、原則、申請時に販売していること。
3. 申請された内容に廃番又は変更（製品に係る性能、仕様、担当者情報等）があった場合は、速やかにSIIへ報告を行うこと。変更の内容についてSIIが適切でないと判断した場合は、SIIの指示に従うこと。
4. 対象外の製品型番が補助対象設備であるかのような誤解を申請者に与えないように配慮すること。
5. 本事業で定める製品型番登録基準は、登録対象を選定するための基準であり、対象とする製品の安全性についてSIIが担保するものではない。対象製品により発生する故障や欠陥、事故等の瑕疵についてSIIは一切の責任を負わない。製品の瑕疵については、対象製品を出荷・販売した製造事業者が責任を負うこと。
6. SIIは、必要に応じて製造事業者への立入検査ができる。製造事業者は、SIIからの検査の求めに応じなければならない。検査の結果に応じ、SIIはその製造事業者の登録製品型番を対象外とする場合がある。
7. 製品型番登録の申請を行った製造事業者は、製品型番登録の申請書類全てについて、本事業の終了後から5年間保管し、事業終了後においても、閲覧や提出に協力できること。
8. 製品型番登録を行う製造事業者において、いかなる理由があってもその内容に虚偽の記述を行わないこと。SIIにより虚偽が認められた場合、SIIは当該製造事業者に対して内部調査を指示し、その結果を文書で報告させることができるものとする。
9. 前項の報告を受けたときは、その内容を詳細に審査し、不正行為の有無及びその内容を確認するものとする。この場合において、SIIが審査に必要があると認めるときは、当該製品型番及び関連資料の提出を命じ、製造事業者の工場、研究施設その他の事業所に立ち入ることができるものとする。
10. 前項により製造事業者に不正行為があったと認められたときは、製品型番の登録を取消すとともに、製造事業者の名称及びその内容を公表する場合がある。
11. 登録された情報に虚偽・不正が認められた場合は、その事業者の製品型番を全て登録対象外とする場合がある。
12. 前項の規定による取消しを行った場合において、その取消しに係る部分に関し、既に申請者に本事業の補助金が交付されているときには、SIIは製造事業者に対して期限を付して当該補助金相当額を請求できるものとする。
13. 製造元、輸入元等と製品の登録申請を行う製造事業者との間で生じる問題等に関しては、SIIは一切の責任を負わないものとする。
14. 経済産業省が利用目的（対象製品の価格の分析等）を明らかにした上で、製品型番等に関する情報の提供を求めた場合、これに応じること。
15. 登録した製品型番は、SIIが他の補助事業を行う際においても利用する場合がある。
16. 審査に係る書類等をSIIより外部委員へ提供する場合がある。

6. 補助対象設備の基準と範囲

補助対象設備の基準及び対象範囲は以下の通り。

基準

項目	内容
1	2010年以降に販売が開始されたモデルであること。 (最新モデルである必要はないが、中古品は対象外である。)
2	生産性の向上に資するものの指標(生産効率、エネルギー効率)が同一の製造事業者における一代前モデルと比較して年平均1%以上向上している設備であること。

<年平均1%以上について>
(例)登録製品型番販売開始年:2018年、同一製造事業者内の一代前モデル販売開始年:2015年
生産性の向上に資するものの指標は3(2018－2015)%以上(年平均1%以上のため)向上している必要がある。

対象範囲

上記基準を満たした以下設備のうち、次ページ以降に記載のある種別が対象である。

- ① 工作機械
- ② プラスチック加工機械
- ③ プレス機械
- ④ 印刷機械

上記設備ごとの対象範囲については、次ページ以降参照。

6. 補助対象設備の基準と範囲

① 工作機械

➤ 対象範囲

種別	対象範囲
1－1. 旋盤(ターニングセンタ含む) ※1	旋盤本体
1－2. マシニングセンタ	マシニングセンタ本体
1－3. レーザ加工機 ※2	レーザ加工機本体
1－4. フライス盤 ※1	フライス盤本体
1－5. 研削盤 ※1	研削盤本体

＜備考＞

- ・本体とは、登録された型番が示す範囲の設備をいう。
- ・JIS B 0105:2012に基づく分類。
- ・制御装置等の単独導入は対象外。

※1 数値制御(NC)機能を有しているものに限る。

※2 主にJIS B 0105:2012でのNo.13500～13503に該当するものをいう。

6. 補助対象設備の基準と範囲

② プラスチック加工機械

➤ 対象範囲

種別	対象範囲
2-1. 射出成形機	射出成形機本体(型締装置、射出装置、駆動装置、制御装置)

<備考>

- ・本体とは、登録された型番が示す範囲の設備をいう。
- ・JIS B 8650:2006に基づく分類。

③ プレス機械

➤ 対象範囲

種別	対象範囲
3-1. サーボプレス ※1	サーボプレス本体
3-2. プレスブレーキ ※2	プレスブレーキ本体
3-3. パンチングプレス(レーザ複合機含む) ※3	パンチングプレス本体

<備考>

- ・本体とは、登録された型番が示す範囲の設備をいう。

※1 主としてJIS B 0111:2017に規定する1059 機械サーボプレス、2037 液圧プレスに該当するものをいう。

※2 主としてJIS B 0111:2017に規定する1048 機械式プレスブレーキ、2024 液圧プレスブレーキ、2025 油圧プレスブレーキ、2026 C型油圧プレスブレーキ、2027 ストレートサイド形油圧プレスブレーキに該当するものをいう。

※3 主としてJIS B 0111:2017に規定する3004 タレットパンチプレス、3005 シングルパンチプレスに該当するものをいう。ただし、レーザ複合機を含むものも対象とする。

6. 補助対象設備の基準と範囲

④ 印刷機械

➤ 対象範囲

種別	対象範囲
4-1. 印刷機(有版) ※1	印刷機本体(給紙から排紙までの装置)
4-2. デジタル枚葉印刷機 ※2	デジタル枚葉印刷機本体(給紙から排紙までの装置)
4-3. 連帳デジタル印刷機 ※3	連帳デジタル印刷機本体(給紙から排紙までの装置)

＜備考＞

- ※1 印刷機械用語(2008)の印刷機械のうち、版を有するものをいう。(産業用デジタル印刷機(電子写真印刷機)、産業用デジタル印刷機(インクジェット印刷機)に該当しないもの)
- ※2 印刷機械用語(2008)の印刷機械のうち、産業用デジタル印刷機(電子写真印刷機)、産業用デジタル印刷機(インクジェット印刷機)に該当する枚葉印刷機で、B2サイズ以上のものをいう。
- ※3 印刷機械用語(2008)の印刷機械のうち、産業用デジタル印刷機(電子写真印刷機)、産業用デジタル印刷機(インクジェット印刷機)に該当する連帳印刷機をいう。

7. 申請書類

7-1. 「No. 1 補助対象設備登録申請書」

西暦 年 月 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

住所
会社名
代表者名



令和元年度
生産設備におけるエネルギー使用合理化等事業者支援事業費補助金
補助対象設備登録申請書

令和元年度生産設備におけるエネルギー使用合理化等事業者支援事業費補助金における補助対象設備登録の申請書を一般社団法人環境共創イニシアチブに提出するに当たって、『令和元年度補正予算 生産設備におけるエネルギー使用合理化等事業者支援事業費補助金 補助対象設備 製品型番登録要領』の定めるところに従うことを承知のうえ、申請します。

*：入力必須項目

製造事業者情報	会社情報			
	会社名カナ(*)			
	会社名(*)			
	会社法人等番号(*)		代表電話番号(*)	
	連絡先(管理担当)			
	郵便番号(*)			
	住所(*)			
	部署名(*)			
	役職			
	氏名カナ(*)	セイ	メイ	
	氏名(*)	姓	名	
	電話番号(*)	電話番号(内線)		
携帯電話番号	メールアドレス(*)			

登録設備／種別	登録希望設備／種別(*)		Check	登録設備／種別	登録希望設備／種別(*)		Check
	● 工作機械				● プレス機械		
	旋盤(ターニングセンタ含む)				サーボプレス		
	マシニングセンタ				プレスブレーキ		
	レーザ加工機				パンチングプレス(レーザ複合機含む)		
	フライス盤				● 印刷機械		
	研削盤				印刷機(有版)		
	● プラスチック加工機械				デジタル枚葉印刷機		
	射出成形機				連帳デジタル印刷機		

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

<工作機械>

対象種別は、旋盤(ターニングセンタ含む)、マシニングセンタ、レーザ加工機、フライス盤、研削盤です。

製品型番リストのイメージは以下の通りです。これらの製品型番を申請する際は、次ページの項目説明を参照の上、製品型番リストに必要な情報を入力してください。

【製品型番リストのイメージ】

工作機械(レーザ加工機)

製造事業者名

製造事業者名(フリガナ)
※法人格は不要です

【製品型番登録申請についてのお願い】

製品型番登録申請をよこに書いたという、製品型番登録申請を行ってください。

エラー表示欄の各項目でエラー表示がないことを確認の上、本リストを提出してください。

本リスト提出時には、同一ブロック内にある登録申請メールアドレスを併記してください。

凡例:

未記入箇所

登録済製品

生産性指標の年平均向上率※
1%未満

エラー表示欄

未入力:

重複:

生産性指標の年平均向上率:

申請年月日

申請製品数

0

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
SII 1P 公表項目	公表	公表	公表	公表	公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	
記載要否	必須	必須	自動表示	自動表示	必須	必須	必須	必須	必須	必須	自動表示	必須	必須	自動表示	必須	必須	任意	必須	
No.	設備区分 ※フルダウ選択	種別 ※フルダウ選択	製造事業者名	製造事業者名 (フリガナ) ※法人格は不要です	製品名	型番	生産性指標		一代前モデル生産性指標		登録製品型番生産性指標		一代前モデル 販売開始年 (西暦年)	登録製品型番 販売開始年 (西暦年)	生産性指標の 年平均向上率 (%)	市場流通 参考価格 (万円)	生産性向上要件 証明書発行実績 ※フルダウ選択	備考	能力値 レーザ定格出力 (kW)
(例)	工作機械	レーザ加工機	ABC株式会社	エービーシー	レーザ加工機Xシリーズ	aaaa-bbbb	生産効率	加工時間	60.000	s	40.000	s	2010	2018	4.1	3,000	あり		4.12
1																			
2																			
3																			
299																			
300																			

※ 登録製品型番数が300件を超える場合は、事前にSIIまでご連絡ください。

入力見本

※入力していただく項目は赤字の部分です。

レーザ加工機の場合

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
設備区分	種別	製造事業者名	製造事業者名 (フリガナ)	製品名	型番	生産性指標		一代前モデル 生産性指標		登録製品型番 生産性指標	
						指標	詳細	数値	単位		
工作機械	レーザ加工機	〇〇〇	△△△	レーザ加工機 Xシリーズ	aaaa-bbbb	生産効率	1サイクル当 りの加工時間	60.000	s	40.000	s

12	13	14	15	16	17	18
一代前モデル 販売開始年 (西暦年)	登録製品型番 販売開始年 (西暦年)	生産性指標の 年平均向上率 (%)	市場流通 参考価格 (万円)	生産性向上要件 証明書発行実績	備考	能力値 レーザ定格出力 (kW)
2010	2018	4.1	3,000	あり		4.12

■記入の際の注意事項

注1) 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)を入力すると、項番3 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)が自動入力されます。

注2) 入力見本で赤色文字となっている項目(任意項目以外)は、原則すべて記入してください。
(該当無しの場合は空白で可。)

注3) 数字と英字は半角で記入してください。

注4) 書式の変更(列の削除や追加)は行わないでください。

注5) 環境依存文字(②、Ⅱ、㊦、㊧、等)を使用しないでください。

注6) 以下のような間違いやすいケースに注意し、正確に入力してください。

<間違いやすい文字や数字の例>

「1」(数字のイチ) と 「l」(英語小文字のエール) と 「I」(英語大文字のアイ)
「0」(数字のゼロ) と 「O」(英語大文字のオー) と 「o」(英語小文字のオー)

- 15 -

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

項目説明

製品型番を申請する際は、以下の項目を製品型番リストへ入力してください。

項番	項目	型	最大文字数	必須／任意	項目説明	HPで公表
1	設備区分	プルダウン	－	必須	設備区分をプルダウンより選択	○
2	種別	プルダウン	－	必須	種別をプルダウンより選択	○
3	製造事業者名	自動表示	－	必須	製造事業者名を自動表示	○
	製造事業者名(フリガナ)	自動表示	－	必須	製造事業者名のフリガナ(法人格を除く)を自動表示	○
4	製品名	文字	40	必須	製品名(シリーズ名等)を記載	○
5	型番	文字	40	必須	製品型番を記載	○
6	生産性指標	プルダウン	－	必須	生産性指標をプルダウンより選択	
7	生産性指標詳細	文字	30	必須	生産性指標の詳細を記載	
8	一代前モデル生産性指標 数値	半角数字	10	必須	一代前モデル生産性指標の数値を小数第四位切り捨てで、小数第三位で記載(例:1.203)	
9	一代前モデル生産性指標 単位	文字	40	必須	一代前モデル生産性指標の単位を記載	
10	登録製品型番生産性指標 数値	半角数字	10	必須	登録製品型番生産性指標の数値を小数第三位まで記載(例:1.203)	
11	登録製品型番生産性指標 単位	自動表示	－	自動表示	登録製品型番生産性指標の単位を自動表示(一代前モデル生産性指標と同じ単位)	
12	一代前モデル販売開始年(西暦年)	半角数字	4	必須	一代前モデル販売開始年を数値で記載	
13	登録製品型番販売開始年(西暦年)	プルダウン	－	必須	登録製品型番販売開始年をプルダウンより選択(2010年以降の西暦)	
14	生産性指標の年平均向上率(%)	自動表示	－	自動表示	生産性指標の年平均向上率を小数第二位切り捨てで、小数第一位で自動表示(例:1.2)	
15	市場流通参考価格(万円)	半角数字	10	必須	製造事業者が把握している範囲での市場販売価格を記載	
16	生産性向上要件証明書発行実績	プルダウン	－	必須	税制(中小企業等経営強化法税制等)での証明書発行実績の有無を選択	
17	備考	文字	40	任意	その他特記事項がある場合に記載。 なお、型番と銘板で表記が異なる場合は、銘板の表記を記載。	
18	能力値 以下表参照	以下表参照	以下表参照	以下表参照	以下表参照	

種別	項番18項目	型	最大文字数	必須／任意	項目説明
マシニングセンタ フライス盤	能力値 テーブルサイズ幅(mm)×奥行(mm)	文字	30	必須	テーブルサイズの寸法を記載
旋盤 (ターニングセンタ含む)	能力値 主軸モータ定格出力(kW)	半角数字	10	必須	主軸モータ定格出力を小数第二位切り捨てで、小数第一位で記載
研削盤	能力値 といし最大回転速度(min ⁻¹)	半角数字	10	必須	といし最大回転速度を整数で記載
レーザ加工機	能力値 レーザ定格出力(kW)	半角数字	10	必須	レーザ定格出力を小数第三位切り捨てで、小数第二位で記載

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

＜プラスチック加工機械＞

対象種別は、射出成形機です。
製品型番リストのイメージは以下の通りです。これらの製品型番を申請する際は、次ページの項目説明を参照の上、製品型番リストに必要な情報を入力してください。

【製品型番リストのイメージ】

プラスチック加工機械

製造事業者名

製造事業者名(フリガナ)
※法人様は不要です

【製品型番登録申請についてのお願い】

・製品型番登録要件をよくご読いただいたうえ、製品型番登録申請を行ってください。

・エラー表示欄の各項目でエラー表示がないことを確認の上、本リストを提出してください。

・本リスト提出時には、同一ブロック内にある登録申請メールアドレスを使用してください。

エラー表示欄

未入力

登録

生産性指標の年平均向上率が1%未満

申請年月日

申請製品数

0

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
SII HP 公表項目	公表	公表	公表	公表	公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	
記載要否	必須	必須	自動表示	自動表示	必須	必須	必須	必須	必須	必須	自動表示	必須	自動表示	必須	必須	任意	任意	必須	
No.	設備区分 ※フルダウ選択	種別 ※フルダウ選択	製造事業者名 ※法人様は不要です	製造事業者名 (フリガナ) ※法人様は不要です	製品名	型番	生産性指標		一代前モデル生産性指標		登録製品型番生産性指標		一代前モデル販売開始年(西暦年)	登録製品型番販売開始年(西暦年)	生産性指標の年平均向上率(%)	市場流通参考価格(万円)	生産性向上要件 証明書発行実績 ※フルダウ選択	備考	能力値 型締力(kN)
							指標 ※フルダウ選択	詳細	数値	単位	数値	単位							
(例)	プラスチック加工機械	射出成形機	ABC株式会社	エービーシー	射出成形機Xシリーズ	aaaa-bbbb	生産効率	1サイクル当たりの加工時間	60.00	s	40.00	s	2010	2018	4.1	6,000	あり		4,500
1																			
2																			
3																			
299																			
300																			

※ 登録製品型番数が300件を超える場合は、事前にSIIまでご連絡ください。

入力見本

※入力していただく項目は赤字の部分です。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
設備区分	種別	製造事業者名	製造事業者名(フリガナ)	製品名	型番	生産性指標		一代前モデル生産性指標		登録製品型番生産性指標	
						指標	詳細	数値	単位	数値	単位
プラスチック加工機械	射出成形機	〇〇〇	△△△	射出成形機Xシリーズ	aaaa-bbbb	生産効率	1サイクル当たりの加工時間	60.0	s	40.0	s

12	13	14	15	16	17	18
一代前モデル販売開始年(西暦年)	登録製品型番販売開始年(西暦年)	生産性指標の年平均向上率(%)	市場流通参考価格(万円)	生産性向上要件証明書発行実績	備考	能力値型締力(kN)
2010	2018	4.1	6,000	あり		1,000

- 記入の際の注意事項
- 注1) 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)を入力すると、項番3 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)が自動入力されます。
- 注2) 入力見本で赤色文字となっている項目(任意項目以外)は、原則すべて記入してください。
(該当無しの場合は空白で可。)
- 注3) 数字と英字は半角で記入してください。
- 注4) 書式の変更(列の削除や追加)は行わないでください。
- 注5) 環境依存文字(②,Ⅱ,(株),(有),等)を使用しないでください。
- 注6) 以下のような間違いやすいケースに注意し、正確に入力してください。

＜間違いやすい文字や数字の例＞
「1」(数字のイチ)と「l」(英語小文字のエール)と「I」(英語大文字のアイ)
「0」(数字のゼロ)と「O」(英語大文字のオー)と「o」(英語小文字のオー)

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

項目説明

製品型番を申請する際は、以下の項目を製品型番リストへ入力してください。

項番	項目	型	最大 文字数	必須／任意	項目説明	HPで 公表
1	設備区分	プルダウン	－	必須	設備区分をプルダウンより選択	○
2	種別	プルダウン	－	必須	種別をプルダウンより選択	○
3	製造事業者名	自動表示	－	必須	製造事業者名を自動表示	○
	製造事業者名(フリガナ)	自動表示	－	必須	製造事業者名のフリガナ(法人格を除く)を自動表示	○
4	製品名	文字	40	必須	製品名(シリーズ名等)を記載	○
5	型番	文字	40	必須	製品型番を記載	○
6	生産性指標	プルダウン	－	必須	生産性指標をプルダウンより選択	
7	生産性指標詳細	文字	30	必須	生産性指標の詳細を記載	
8	一代前モデル生産性指標 数値	半角数字	10	必須	一代前モデル生産性指標の数値を小数第四位切り捨てで、小数第三位で記載(例:1.203)	
9	一代前モデル生産性指標 単位	文字	40	必須	一代前モデル生産性指標の単位を記載	
10	登録製品型番生産性指標 数値	半角数字	10	必須	登録製品型番生産性指標の数値を小数第三位で記載(例:1.203)	
11	登録製品型番生産性指標 単位	自動表示	－	自動表示	登録製品型番生産性指標の単位を自動表示(一代前モデル生産性指標と同じ単位)	
12	一代前モデル販売開始年(西暦年)	半角数字	4	必須	一代前モデル販売開始年を西数値で記載	
13	登録製品型番販売開始年(西暦年)	プルダウン	－	必須	登録製品型番販売開始年をプルダウンより選択(2010年以降の西暦)	
14	生産性指標の年平均向上率(%)	自動表示	－	自動表示	生産性指標の年平均向上率を小数第二位切り捨てで、小数第一位で自動表示(例:1.2)	
15	市場流通参考価格(万円)	半角数字	10	必須	製造事業者が把握している範囲での市場販売価格を記載	
16	生産性向上要件証明書発行実績	プルダウン	－	必須	税制(中小企業等経営強化法税制等)での証明書発行実績の有無を選択	
17	備考	文字	40	任意	その他特記事項がある場合に記載。 なお、型番と銘板で表記が異なる場合は、 銘板の表記を記載。	
18	能力値 型締力(kN)	半角数字	10	必須	型締力を整数で記載	

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

<プレス機械>

対象種別は、サーボプレス、プレスブレーキ、パンチプレス(レーザ複合機含む)です。
製品型番リストのイメージは以下の通りです。これらの製品型番を申請する際は、次ページの項目説明を参照の上、製品型番リストに必要な情報を入力してください。

製造事業者名

製造事業者名(フリガナ)
※法人格は不要です

【製品型番登録申請についてのお願い】

・製品型番登録申請をよこしたいという方、製品型番登録申請を行ってください。

・エラー表示欄の各項目でエラー表示がないことをご確認のうえ、本リストを提出してください。

・本リスト提出時には、同一ブック内にある登録申請メールアドレスを併用してください。

凡例:

未記載箇所

型番記載欄

生産性指標の
年平均向上率が
1%未満

エラー表示欄

未入力:

登録:

生産性指標の
年平均向上率

申請年月日

申請製品数
0

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
5117 公表項目	公表	公表	公表	公表	公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	非公表	
記載要否	必須	必須	自動表示	自動表示	必須	必須	必須	必須	必須	必須	自動表示	必須	必須	自動表示	必須	必須	任意	必須	
No.	設備区分 ※フルダック選択	種別 ※フルダック選択	製造事業者名 ※法人格は不要です	製品名	型番	生産性指標		一代前モデル生産性指標		登録製品型番生産性指標		一代前モデル販売開始年(西暦年) ※フルダック選択		登録製品型番販売開始年(西暦年) ※フルダック選択	生産性指標の年平均向上率(%)	市場流通参考価格(万円)	生産性向上要件 証明書発行実績 ※フルダック選択	備考	能力値 圧力能力(kN)
(例)	プレス機械	サーボプレス	A社株式会社	エービーシー	サーボプレスXシリーズ	aaaa-bbbb	エネルギー効率	消費電力	20,000	kW	15,000	kW	2010	2018	3.1	3,000	あり		1,000
1																			
2																			
3																			
299																			
300																			

※ 登録製品型番数が300件を超える場合は、事前にSIIまでご連絡ください。

入力見本

※入力していただく項目は赤字の部分です。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
設備区分	種別	製造事業者名	製造事業者名(フリガナ)	製品名	型番	生産性指標		一代前モデル生産性指標		登録製品型番生産性指標	
						指標	詳細	数値	単位	数値	単位
プレス機械	プレスブレーキ	〇〇〇	△△△	プレスブレーキXシリーズ	aaaa-bbbb	生産効率	1サイクル当たりの加工時間	60.0	s	40.0	s

12	13	14	15	16	17	18
一代前モデル販売開始年(西暦年)	登録製品型番販売開始年(西暦年)	生産性指標の年平均向上率(%)	市場流通参考価格(万円)	生産性向上要件証明書発行実績	備考	能力値圧力能力(kN)
2010	2018	4.1	3,000	あり		1,000

■ 記入の際の注意事項

注1) 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)を入力すると、項番3 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)が自動入力されます。

注2) 入力見本で赤字文字となっている項目(任意項目以外)は、原則すべて記入してください。(該当無しの場合は空白で可。)

注3) 数字と英字は半角で記入してください。

注4) 書式の変更(列の削除や追加)は行わないでください。

注5) 環境依存文字(②、Ⅱ、㊦、有、等)を使用しないでください。

注6) 以下のような間違いやすいケースに注意し、正確に入力してください。

<間違いやすい文字や数字の例>
「1」(数字のイチ) と 「l」(英語小文字のエール) と 「I」(英語大文字のアイ)
「0」(数字のゼロ) と 「O」(英語大文字のオー) と 「o」(英語小文字のオー)

- 19 -

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

項目説明

製品型番を申請する際は、以下の項目を製品型番リストへ入力してください。

項番	項目	型	最大 文字数	必須／任意	項目説明	HPで 公表
1	設備区分	プルダウン	－	必須	設備区分をプルダウンより選択	○
2	種別	プルダウン	－	必須	種別をプルダウンより選択	○
3	製造事業者名	自動表示	－	必須	製造事業者名を自動表示	○
	製造事業者名(フリガナ)	自動表示	－	必須	製造事業者名のフリガナ(法人格を除く)を自動表示	○
4	製品名	文字	40	必須	製品名(シリーズ名等)を記載	○
5	型番	文字	40	必須	製品型番を記載	○
6	生産性指標	プルダウン	－	必須	生産性指標をプルダウンより選択	
7	生産性指標詳細	文字	30	必須	生産性指標の詳細を記載	
8	一代前モデル生産性指標 数値	半角数字	10	必須	一代前モデル生産性指標の数値を小数第四位切り捨てで、小数第三位まで記載(例:1.203)	
9	一代前モデル生産性指標 単位	文字	40	必須	一代前モデル生産性指標の単位を記載	
10	登録製品型番生産性指標 数値	半角数字	10	必須	登録製品型番生産性指標の数値を小数第三位まで記載(例:1.203)	
11	登録製品型番生産性指標 単位	自動表示	－	自動表示	登録製品型番生産性指標の単位を自動表示(一代前モデル生産性指標と同じ単位)	
12	一代前モデル販売開始年(西暦年)	半角数字	4	必須	一代前モデル販売開始年を数値で記載	
13	登録製品型番販売開始年(西暦年)	プルダウン	－	必須	登録製品型番販売開始年をプルダウンより選択(2010年以降の西暦)	
14	生産性指標の年平均向上率(%)	自動表示	－	自動表示	生産性指標の年平均向上率を小数第二位切り捨てで、小数第一位で自動表示(例:1.2)	
15	市場流通参考価格(万円)	半角数字	10	必須	製造事業者が把握している範囲での市場販売価格を記載	
16	生産性向上要件証明書発行実績	プルダウン	－	必須	税制(中小企業等経営強化法税制等)での証明書発行実績の有無を選択	
17	備考	文字	40	任意	その他特記事項がある場合に記載。 なお、型番と銘板で表記が異なる場合は、 銘板の表記を記載。	
18	能力値 圧力能力(kN)	半角数字	10	必須	圧力能力を整数で記載	

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

<印刷機械>

対象種別は、印刷機(有版)、デジタル枚葉印刷機、連帳デジタル印刷機です。
製品型番リストのイメージは以下の通りです。これらの製品型番を申請する際は、次ページの項目説明を参照の上、製品型番リストに必要な情報を入力してください。

印刷機械

製造事業者名
(フリガナ)
※法人様は不要です

【製品型番登録申請書について】
製品型番登録申請書より記入してください。製品型番登録申請書は、申請書と併せて提出してください。
※エラーメッセージの表示は、申請書と併せて提出してください。
※エラーメッセージの表示は、申請書と併せて提出してください。

エラーメッセージ

※エラーメッセージの表示は、申請書と併せて提出してください。

申請年月日

申請製品数
0

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
(例)	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機	印刷機
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		

※ 登録製品型番数が300件を超える場合は、事前にSIIまでご連絡ください。

入力見本

※入力していただく項目は赤字の部分です。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
設備区分	種別	製造事業者名	製造事業者名 (フリガナ)	製品名	型番	生産性指標		一代前モデル 生産性指標		登録製品型番 生産性指標
						指標	詳細	数値	単位	数値
印刷機械	印刷機(有版)	〇〇〇	△△△	オフセット印刷機	aaaa-bbbb	生産効率	印刷速度	10,000	枚/h	15,000

12	13	14	15	16	17	18	19
一代前モデル 販売開始年 (西暦年)	登録製品型番 販売開始年 (西暦年)	生産性指標の 年平均向上率 (%)	市場流通 参考価格 (万円)	生産性向上要件 証明書発行実績	備考	能力値① 印刷速度	能力値② 最大寸法 幅(mm)×(mm)
						数値	単位
2010	2018	6.2	6,000	あり		15,000	枚/h

12	13	14	15	16	17	18	19
最大印刷寸法	1,000	mm	1,000	mm			

- 記入の際の注意事項
- 注1) 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)を入力すると、項番3 製造事業者名、製造事業者名(フリガナ)が自動入力されます。
- 注2) 入力見本で赤色文字となっている項目(任意項目以外)は、原則すべて記入してください。
(該当無しの場合は空白で可。)
- 注3) 数字と英字は半角で記入してください。
- 注4) 書式の変更(列の削除や追加)は行わないでください。
- 注5) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないでください。
- 注6) 以下のような間違いやすいケースに注意し、正確に入力してください。

<間違いやすい文字や数字の例>
「1」(数字のイチ)と「l」(英語小文字のエル)と「I」(英語大文字のアイ)
「0」(数字のゼロ)と「O」(英語大文字のオー)と「o」(英語小文字のオー)

7-2. 「No. 2 製品型番リスト」

項目説明

製品型番を申請する際は、以下の項目を製品型番リストへ入力してください。

項番	項目	型	最大 文字数	必須／任意	項目説明	HPで 公表
1	設備区分	プルダウン	—	必須	設備区分をプルダウンより選択	○
2	種別	プルダウン	—	必須	種別をプルダウンより選択	○
3	製造事業者名	自動表示	—	必須	製造事業者名を自動表示	○
	製造事業者名(フリガナ)	自動表示	—	必須	製造事業者名のフリガナ(法人格を除く)を自動表示	○
4	製品名	文字	40	必須	製品名(シリーズ名等)を記載	○
5	型番	文字	40	必須	製品型番を記載	○
6	生産性指標	プルダウン	—	必須	生産性指標をプルダウンより選択	
7	生産性指標詳細	文字	30	必須	生産性指標の詳細を記載	
8	一代前モデル生産性指標 数値	半角数字	10	必須	一代前モデル生産性指標の数値を小数第四位切り捨てで、小数第三位で記載(例:1.203)	
9	一代前モデル生産性指標 単位	文字	40	必須	一代前モデル生産性指標の単位を記載	
10	登録製品型番生産性指標 数値	半角数字	10	必須	登録製品型番生産性指標の数値を小数第三位まで記載(例:1.203)	
11	登録製品型番生産性指標 単位	自動表示	—	自動表示	登録製品型番生産性指標の単位を自動表示(一代前モデル生産性指標と同じ単位)	
12	一代前モデル販売開始年(西暦年)	文字	4	必須	一代前モデル販売開始年を数値で記載	
13	登録製品型番販売開始年(西暦年)	文字	4	必須	登録製品型番販売開始年をプルダウンより選択(2010年以降の西暦)	
14	生産性指標の年平均向上率(%)	自動表示	—	自動表示	生産性指標の年平均向上率を小数第二位切り捨てで、小数第一位で自動表示(例:1.2)	
15	市場流通参考価格(万円)	半角数字	10	必須	製造事業者が把握している範囲での市場販売価格を記載	
16	生産性向上要件証明書発行実績	プルダウン	—	必須	税制(中小企業等経営強化法税制等)での証明書発行実績の有無を選択	
17	備考	文字	40	任意	その他特記事項がある場合に記載。 なお、型番と銘板で表記が異なる場合は、 銘板の表記を記載。	
18	能力値① 印刷速度 数値／単位	文字／ プルダウン	10／-	必須	印刷速度の数値を記載 印刷速度の単位をプルダウンより選択	
19	能力値② 最大寸法 寸法種類	文字	40	必須	寸法種類をプルダウンより選択	
	能力値② 以下表参照	以下表 参照	以下表 参照	以下表 参照	以下表参照	

項番19		型	最大 文字数	必須／任意	項目説明
最大寸法 寸法種類	最大寸法 数値／単位				
最大印刷寸法	能力値② 最大印刷寸法幅(mm)×奥行(mm)	半角数字	各10	必須	最大印刷寸法幅×奥行を数値で記載
最大紙寸法	能力値② 最大紙寸法幅(mm)×奥行(mm)	半角数字	各10	必須	最大紙寸法幅×奥行を数値で記載
最大紙幅	能力値② 最大紙幅(mmロール紙)	半角数字	10	必須	最大紙幅を数値で記載

生産設備におけるエネルギー使用合理化等
事業者支援事業費補助金の申請に係る製品情報証明書

※

事業者名	
事業実施場所住所	
設備区分	① 工作機械
設備種別	②

A	加工条件
B	加工物材質

③	
④	

C	製品型番	
D	1サイクル当たり 加工時	消費電力
E		時間
F		消費電力量
G	1サイクル当たり 待機時	消費電力
H		時間
I		消費電力量
J	1サイクル当たりの所要時間	
K	1サイクル当たりの電力量	
N	1時間当たりの電力量	

一代前モデル	
⑤	
⑦	kW
⑨	s
	kWh
⑪	kW
⑬	s
	kWh
	s
	kWh
	kWh

導入設備	
⑥	
⑧	kW
⑩	s
	kWh
⑫	kW
⑭	s
	kWh
	s
	kWh
	kWh

上記の記載内容は、メーカーとして正しいことを確認しています。
また、製品に関する上記の記載内容に虚偽がある場合には、補助金返還の責任を負うことに同意します。

西暦 2020 年 月 日

メーカー名 印

担当者氏名 連絡先(電話番号)

所属先

所属先住所

事業者の皆様へ
本証明書は、生産設備におけるエネルギー使用合理化等事業者支援事業費補助金(以下、本補助金)で使用する製品情報を証明するものです。本証明書を本補助金の申請以外で使用することはできません。

注1) 上記は工作機械の例です。製品情報証明書は、設備区分によって記載項目が一部異なります。



製品型番登録に関するお問い合わせ

一般社団法人 環境共創イニシアチブ

令和元年度補正予算
生産設備におけるエネルギー使用合理化等
事業者支援事業費補助金

製品型番登録に関するお問い合わせ窓口

TEL:03-5565-3855

＜受付時間:10:00～12:00、13:00～17:00(土曜、日曜、祝日を除く)＞

ホームページ:<https://sii.or.jp/>